

自分を高める確かな学習をするためには、学びのもとになる学習準備や学習態度をしっかりとすることが大切です。

日頃から次のようなことがきちんと身に付くように心がけましょう。



1. 休み時間に次の時間の学習用具をそろえておこう。

- トイレ、水飲みなどの体の準備も。
- 教科書、ノート、筆箱を机の上に用意しよう。



2. 学習時間になったら、席について自主的に学習を始めよう。

- 予習や復習などで心の準備をする。

4. いすにきちんとこしかけ、よい姿勢で学習しよう。



3. 始業や終業のあいさつをしっかりとしよう。

- 「おねがいします」
- 「ありがとうございました」
- 「礼」で始まり「礼」で終わる習慣



6. 人の話、発言・発表は、だまって最後まで聞こう。

- 話し手に体を向けて。
- 自分の経験や考えと対比しながら聞き、感想・意見・質問を言える。

5. 指名されたらしっかりと返事をし、はっきりした声で発表しよう。

- はっきりした声は自信の表れ
- 聞き取れる大きさと速さで
- 聞き手の反応を確かめながら
- 発言は最後までしっかりと
 - ・感想、意見「…です。」「わたしは…と思います。(考えます)。」
 - ・理由「…は、…だからです。」
 - ・お願い「…してください。」
 - ・確認「…は、…でいいですか。」
 - ・質問「…は、…ですか。」



8. 学用品をそろえよう。

- えんぴつ (HB~2Bで5本)
- 消しゴム、下じき、赤えんぴつ (赤ペン)、サインペン (黒)
- はさみ、のり、定規、色えんぴつ
- 三角定規、分度器、コンパス
- セロテープ など



9. 宿題、作品などの提出物は、期限を守ってきちんと出そう。

7. 必要なことは、ノートにしっかりと書こう。

- 板書や大事だと思えることを書く。

10. 宿題や家庭学習をしっかりとしよう。

- 学習時間のめやす (読書も含めて60分)
- よい本をたくさん読もう。